

ナパ・ヴァレーのダックホーンが初めてカリフォルニア州以外のワインに挑戦。コロンビア・ヴァレーのポテンシャルを磨きめく

ダックホーンが見出した新たな理想郷はワシントン州。なぜワシントンに？それは、ボルドーを彷彿させるきれいな酸、ナパのカベルネの特徴である果実の凝縮感、そして、畑&葡萄の価格が高騰しているナパ・ヴァレーと違い、適正な価格が実現できるからです。2012年ヴィンテージで「キャンバスバック」という太平洋の渡り鳥(カモの一種)から命名されたブランドを初リリース。カベルネ・ソーヴィニヨンの聖地としてその名が知られるレッドマウンテンに自社畑を造り、素晴らしい近隣の栽培農家からの良質な葡萄を使います。



商品写真	商品名	AVA	タイプ	年	容量(ml)	希望小売価格	摘要
	<b>Cabernet Sauvignon Red Mountain</b> キャンバスバック カベルネ・ソーヴィニヨン レッド・マウンテン	Red Mountain	赤	2019	750	¥5,200	Cabernet Sauvignon 84%, Merlot 7%, Malbeck 7%, Petit Verdot 2% 仏産樽20ヵ月熟成 (新樽45%) レッド・マウンテンの「自社畑ロングウィングを中心に、栽培農家の買入葡萄(畑: Klipsun(トフ畑), Ciel du Cheval, Hedges, Col Solare, La Cove, Shaw, Quintessenceなど多数), レッド・マウンテンの特徴であるジュースーで豊かな果実味と、秀逸な酸がバランス。細かいタンニンと森林の自然な香りが絡み合う
	<b>Grand Passage Cabernet Sauvignon Red Mountain</b> 「グラン・パッセージ」カベルネ・ソーヴィニヨン レッド・マウンテン	Red Mountain	赤	2018	750	¥12,000	限定品、限定数入荷 Cabernet Sauvignon 99%, Merlot 1% 仏産樽20ヵ月熟成 (新樽90%) レッド・マウンテンの契約畑の中のベストの畑のベストな区画のキュヴェの中で、ベストの樽を選ぶ。2018年はダックホーンが栽培管理を任されているクィンテッセンスと、ブラックウッド・キャニオン・ヴィンヤードをブレンド。レッド・マウンテンの特徴である豊かな果実のジュースーさが凝縮され、赤、黒系ベリーが満載。細かいタンニンはビターチョコレートや葉巻、森林の自然な香りが絡み合う。キャンバスバックの目指す王道=グラン・パッセージを示す

キャンバスバック  
**CANVASBACK**<sup>®</sup>  
 ワシントン・ワインの個性とナパ・ヴァレーのノウハウが融合  
 WASHINGTON STATE





DUCKHORN. PARADUXX. Goldeneye. MIGRATION. DECOY. CANVASBACK.

# キャンパスバック CANVASBACK®

ワシントン・ワインの個性とナバ・ヴァレーのノウハウが融合  
WASHINGTON STATE

コロンビア・ヴァレーのカベルネの聖地“レッド・マウンテンAVA”より

カベルネ ソーヴィニヨン レッド マウンテン

## 2018 Cabernet Sauvignon Red Mountain

品種：カベルネ・ソーヴィニヨン 84%、メルロ 10%、プティ・ヴェルド 3%、シラー 2%、マルベック 1%

希望小売価格 4,800 円（税別）

キャンパスバックはナバ・ヴァレーを本拠地とするダックホーン・ワイン・カンパニーの6つめのブランドで、ダックホーンは創業から40年に渡るその歴史で、初めてカリフォルニア州以外のワインを手掛けました。2012年ヴィンテージが初リリース。ブランド名は「キャンパスバック」という太平洋の渡り鳥（カモの一種）からつけられました。ダックホーンの他のブランド同様、鴨が描かれたなじみのあるラベルになっています。

ダックホーンが見出した新たな理想郷はワシントン州コロンビア・ヴァレーの中の小さなエリア、レッド・マウンテンAVA。コロンビア・ヴァレーAVAの中では特級クラスに値するカベルネ・ソーヴィニヨンの聖地であり、ここに自社畑を持つ有名ワイナリーがあり、また幾多の有名ワイナリーがこの地の葡萄を使いトップクラスのワインを造ります。ダックホーンはここに自社畑を購入。その位置はレッド・マウンテンの中でも最高の条件を兼ね備えた特別の区画。植樹は2014年なので、実際に自社畑の葡萄が入るのは4-5年先のお楽しみ。現在は、ダックホーンに栽培管理を任された契約畑と、著名な栽培農家の10以上の区画から良質な葡萄を調達し、ワラワラ・ヴァレーのクラッシュ・パッドで造っています。2019年春、キャンパスバックは、拡大したワシントン・ワインのポートフォリオを紹介するため、ワラワラに専用のテイスティングルームをオープンしました。

### ダックホーンがなぜワシントンに？

1. ボルドーを彷彿とさせるきれいな酸
2. ナバのカベルネの特徴である果実の凝縮感
3. 適正な価格が実現できる（レッド・マウンテンは人気の高ワシントンの中でも価格高騰）

この3つの重要なポイントを全てクリアできるカベルネ・ソーヴィニヨン栽培地域を北米で探し求め、見出されたのがレッド・マウンテンAVAでした。様々な土質が混ざりあった南西向きのスロープでは、昼十分な日照量を確保でき、夜との大きな寒暖差が、葡萄にきれいな酸と、長いハングタイムをもたらし、より成熟した果実が生み出されます。

### 2018年 収穫メモ

2018年の生育期は過去10年で最も素晴らしいヴィンテージのひとつとなりました。暖かい春が早い芽吹きをもたらした後、初夏の天候はやや涼しくなり、果実はゆっくりと穏やかに成熟しました。7月と8月に完璧なタイミングで暑さが戻り、成熟に向けた最後の追い込みに拍車がかかりました。収穫の準備を始めると、涼しい日が続き、雨も降らなかったため、各葡萄畑やブロックを適切なタイミングで収穫することができました。その結果、ダークベリーのとっぷりとした果実味を強調する熟成向けの構造と、しなやかで洗練されたテクスチャーのバランスの取れた豊かなワインとなりました。

### ブライアン・ルディン（ワインメーカー）のコメント

グラスから飛び出すような、熟したイチゴ、アメリカンチェリー、グレナデンなどの魅力的なアロマに、ブルーベリー、そこにスライスアーモンドやヘーゼルナッツなどの繊細なオークのトーンも感じられます。レッド・リコリス、オレンジ・ピール、砂糖漬け葡萄のダイナミックな味わいと、ブラック・プラム、ココア、ベリー・パイ、ベーキング・スパイスのダークなニュアンスが混ざり合う、しなやかで美味しい味わい。

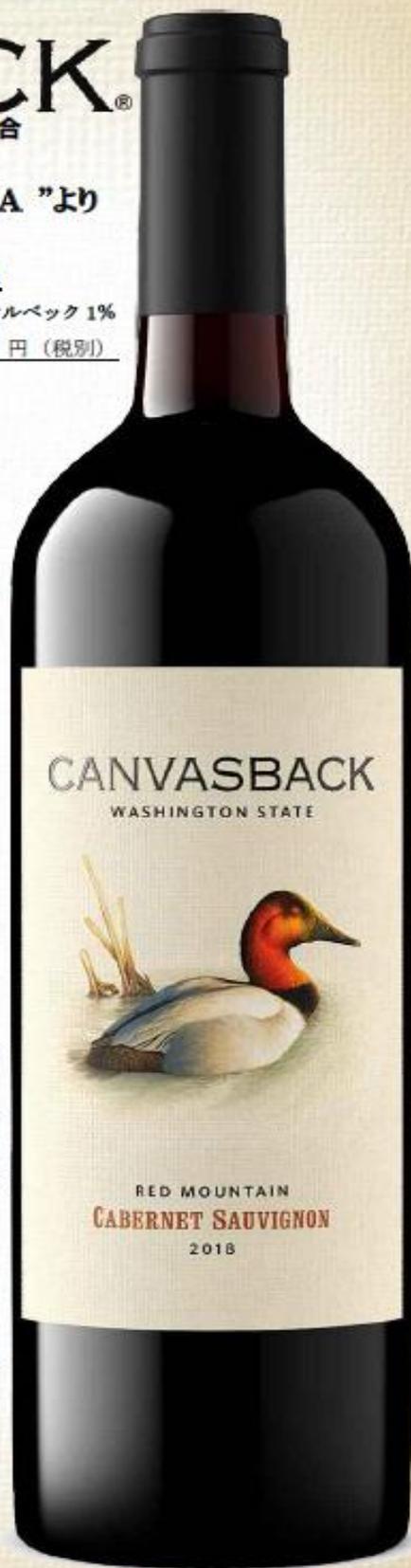
### 収穫情報

畑：レッド・マウンテンの数か所の畑から

総熟成 仏産樽 100%で20か月熟成（新比率 40%）

Parker Point 91P Wine Advocate Oct.2020 by Anthony Mueller

株式会社中川ワイン TEL：03-5829-8161 FAX：03-5829-6171



キャンバスバック  
**CANVASBACK**<sup>®</sup>  
 ワシントン・ワインの個性とナパ・ヴァレーのノウハウが融合  
 WASHINGTON STATE



2020年現在、キャンバスバックが葡萄栽培・調達する区画の位置と詳細

**Hedges/ヘッジズの畑とワイナリー**

レッド・マウンテンを代表する家族経営のワイナリー。その上部にダックホーンの自社畑がある。ヘッジズの息子・娘たちとダックホーンのワインメーカーは情報を共有。ヘッジズはこの地区の母親的存在。

**Klipson/クリプサン**  
 クイルシーダ・クリークも使う最上級の畑



**RED MOUNTAIN AVA**  
 DVC ESTATE VINEYARD AND GROWER SOURCING

**Long Winds/ロング・ウインズ**  
 まだ5年樹のダックホーン自社畑

なだらかな斜面上部、暖かい日中でも風が吹き抜ける。土壌は基本的に砂質、鉄分を含む赤土とグラファイトを含む黒土、海の堆積物が洪水で流れてきた石灰質の石も含まれる。

**Col Solare/コル・ソラーレ**  
 畑とワイナリー

シャト・サンミッシェルとイタリアのアンティノリ家とのコラボ・プロジェクト。その畑とワイナリーの隣にダックホーンの自社畑がある。水の権利を後発でカリフォルニアから参入ワイナリーに譲ってくれるこの地区の父親的存在。

**Quintessence/クインテッセンス**

栽培管理をダックホーンに任された畑。斜面中腹部 様々な起伏のある区画

**Ciel du Cheval**  
**シエル・デュ・シュヴァル**

トップ・グロウワー/ジム・ホルムズ氏の畑  
 クイルシーダ・クリークも使う最上級の畑

株式会社 中川ワイン TEL :03-3631-7979 FAX :03-3631-7980



キャンバスバック  
**CANVASBACK®**  
 ワシントン・ワインの個性とナパ・ヴァレーのノウハウが融合  
**WASHINGTON STATE**

キャンバスバックはナパ・ヴァレーを本拠地とするダックホーン・ワイン・カンパニーの6つ目のブランドで、ダックホーンは創業から40年に渡るその歴史で、初めてカリフォルニア州以外のワインを手掛けました。2012年ヴィンテージが初リリース。

ブランド名は「キャンバスバック」という太平洋の渡り鳥（カモの一種）からつけられました。ダックホーンの他のブランド同様、鴨が描かれたなじみのあるラベルになっています。

ダックホーンが見出した新たな理想郷はワシントン州コロンビア・ヴァレーの中の小さなエリア、レッド・マウンテンAVA。コロンビア・ヴァレーの中では特級クラスに値するカベルネ・ソーヴィニヨンの聖地であり、ここに自社畑を持つ有名ワイナリーがあり、また幾多の有名ワイナリーがこの地の葡萄を使いトップクラスのワインを造ります。ダックホーンはここに自社畑を購入。その位置はレッド・マウンテンの中でも最高の条件を兼ね備えた特別の区画。植樹は2014年なので、実際に自社畑の葡萄がメインになるのはもう少し先。現在は、ダックホーンに栽培管理を任せられた契約畑と、著名な栽培農家の10以上の区画から良質な葡萄を調達し、ワラワラ・ヴァレーのクラッシュ・パッドで醸造。テイस्टینگ・ルーム開設。近い将来、自社畑近くにレッド・マウンテンAVAを見渡すゲスト・テイस्टینگ・ルームが建設される予定。

グラン・パッセージ カベルネ・ソーヴィニヨン レッド・マウンテン  
**2017 Grand Passage Cabernet Sauvignon Red Mountain**

**グラン・パッセージ(限定数のみ入荷) 希望小売価格 10,000 円 (税別)**

キャンバスバックの最上級キュヴェ。初リリースは2014VTGから。レッド・マウンテンの中の特級クラスと言われる三つの畑

- Klipsun/クリプサン
- Ciel du Cheval /シエル・デュ・シュヴァール
- Quintessence/クインテッセンス (ダックホーン管理畑)

とその他の選り抜かれた畑の中でも特に樹齢の高い樹からの葡萄を使用。

更にその中でもベスト・パレルを選んでブレンド。レッド・マウンテン最上級ワインを目指す。

2017年はベスト・パレルをセレクトした結果、100%クインテッセンスの葡萄が選ばれた初めての年。

**2017年 収穫メモ**

2017年のレッド・マウンテンでは、寒い冬の影響で、芽吹きは4月下旬、開花は6月上旬に遅れた。初夏も冷涼な気候が続いたため、生育はゆっくりと進み、夏になって平年並みに気温は上昇したが、熱波はなく、理想的なペースで成熟、完璧な条件は秋にも続き、長いハングタイムもより完熟した葡萄に仕上がった。2017年の収量は少ないが、凝縮感と豊かなタンニンを持っており、同時に優れた自然な酸味が生まれ、優雅で生き生きとしたワインを生み出している。

**ブライアン・ルーディン (ワインメーカー) のコメント**

目を見張る葡萄のピュアさと魅力が詰まったワインに仕上がった。色濃く、ブラック・ベリーやマリオンベリー、ハックルベリーなどのニュアンスが薫り高く感じられ、全粒粉入りのクラッカーのような香ばしさが特徴的。口当たりは非常にしなやかで、タンニンは細かくこなれており、力強いが荒々しくなくまとまっている。ダーク・チョコレートや、森林のような爽快なハーブのニュアンス、たばこの葉を思わせるような要素が複雑に絡み合い、心地よい酸味と長い余韻が楽しめる。

**品種・醸造情報**

畑: Quintessence/クインテッセンス (ダックホーン管理畑)

品種: カベルネ・ソーヴィニヨン 98%、メルロ 2%

醸造: 仏産樽にて20か月熟成 (新樽 86%)

Parker Point **92+P** Wine Advocate Oct.2020 by Anthony Mueller

株式会社 中川ワイン TEL :03-3631-7979 FAX :03-3631-7980

